

2010年3月吉日

各 位

(財)日中経済協会
日中東北開発協会
会長 張 富士夫

「2010年日中経済協力会議 - 於瀋陽」参加ご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃は当協会の事業に対し格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当協会は中国東北地域の開発に協力すべく、2000年以来毎年のように日中経済協力会議を開催して参りました。今回は第10回目となる記念すべき会議を、別添派遣概要のとおり遼寧省瀋陽市で開催いたしますので、皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

中国東北地方では昨年夏に、遼寧省沿海経済ベルト計画と長吉図(長春、吉林、図們江)地域協力開発計画が国家級プロジェクト化され、また大連 - ハルビン間新幹線、東北東部鉄道、図們江貿易回廊等の建設が行われ、今や中国東北地方の一体的な開発の好機を迎えており、人、物、情報の動きが盛んになり、経済発展が急速に進展することが見込まれています。

今回の瀋陽会議では、こうした状況の下において、東北3省・1自治区の開発プロジェクトの進捗状況と今後の計画について説明を伺い、日中間の双方向での経済協力推進のための意見交換を行うとともに、中国側の要望に基づき、現代建築産業、低炭素経済、設備製造業および緑色農業の各分野について、実務に即した企業間交流を進展させることを目指したいと存じます。

本会議については、日本及び中国の中央政府、東北地方等地方政府の関係者、企業関係者、経済団体や研究機関の関係者等のご参加が予定されております。

皆様におかれましては、中国東北地域の最新情報を入手し、日中双方向での貿易、投資等を推進する大変良い機会になると存じます。ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合せの上、多数ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

敬 具

(別添資料)

「2010年日中経済協力会議 - 於瀋陽」参加訪中代表団派遣概要

「2010年日中経済協力会議 - 於瀋陽」参加訪中代表団 派遣概要

(1) 会議概要

- 1) テーマ：中国東北発展の新戦略と日中経済協力の推進
- 現代建築産業、低炭素経済、設備製造業及び緑色農業等の分野における協力 -
- 2) 開催時期：2010年5月30日(日)～6月1日(火)(6月2日～4日は地域視察)
- 3) 場所：中国遼寧省瀋陽市「瀋陽皇朝万鑫ホテル」
- 4) 主催：日本側：日中東北開発協会、(財)日中経済協会
中国側：遼寧省人民政府、吉林省人民政府、黒龍江省人民政府、内蒙古自治区人民政府
- 5) 参加者：日本側：中央政府および各地方自治体関係者、企業関係者、経済団体関係者、研究機関関係者等(中国駐在者を含む)
中国側：中央政府および遼寧省、吉林省、黒龍江省、内蒙古自治区等地方政府関係者、企業関係者、経済団体関係者、研究機関関係者等

(2) 会議構成

5月30日(日)

18:00～19:30 歓迎招宴

5月31日(月)

9:00～9:30 開幕挨拶

(王珉遼寧省書記、張富士夫日中東北開発協会・日中経済協会会長ほか)

9:30～11:30 日中東北首脳ラウンドテーブル(パネルディスカッション方式)

テーマ：中国東北発展の新戦略と日中経済協力の推進

- 現代建築産業、低炭素経済、設備製造業及び緑色農業等の分野における協力 -

日中両国の東北地方政府首脳、企業経営者等が、中国東北発展の新戦略を踏まえ、日中間での双方向での経済協力を推進させるため、また特に、現代建築産業、低炭素経済、設備製造業及び緑色農業等の分野における協力の推進について、基本的な方針や具体的な施策を表明し、意見交換を行う。

登壇者：日中双方の東北地方政府首脳、企業経営者等

12:00～13:30 昼食

14:00～17:30 分科会

(各分科会とも、協力ビジネス推進のために企業交流会を開催)

現代建築産業分科会

現在、中国では都市開発が重点課題となる中、東北地方において住宅等の建設に携わる業界においては、建材の工場生産化、省エネ・環境対応等のニーズが高まっている。

本分科会では、これらの分野における日中間協力を推進するため、中国側からは建設関連企業のニーズ、日本からの投資に係る優遇政策および現代建築産業パーク等を紹介し、日本側からは関連する建築・建材製品や技術を紹介し、意見交換を行う。

低炭素経済分科会

日本側からは、「循環経済」「省エネルギー・新エネルギー」「水」のテーマを中心に、参加企業が、ビジネスマッチングに資する技術を紹介する。

中国側からは、今後の日中間協力ビジネス促進のため各地域における上記テーマに係わる具体的ニーズや日本企業への期待、政策支援等を紹介する。

日本側の技術紹介をした企業の卓を会場内に個別に用意し、日中企業間で交流を行う。中国側には、事前に日本側で発表する技術内容を知らせ、関心を有する中国側企業の参加を呼びかける。

設備製造業分科会

中国東北地方の旧工業基地は中国屈指の設備機械の製造拠点である。現在、当地では設備製造業を刷新し、製品の品質や生産効率の向上を推進しており、日本の技術導入についての期待も大きい。

本分科会では、設備製造業やその部品製造業等の分野における日中間協力を推進するための意見交換を行う。

緑色農業分科会

農業の高付加価値化には、汚染のない環境での緑色農業・有機栽培や、特色ある農産物の生産・販売という手法が有効である。日本側からは、企業、農業従事者、研究者等で、農村特有の汚染物の総合処理による水質環境保全・資源化活用や、花卉等高価値農産物の生産手法、農産物の流通・加工等について、日本の取り組み事例を紹介し、中国での普及・活用について提案する。

中国側からは、地方政府の農業局、環境保護局等の関係者および企業等が中国側の現状と日本側に対するニーズ等について発表し、意見交換を行う。

14:00～17:30 VIP 会談(上記の分科会と併行して日中 VIP が個別会談)
18:00～19:30 瀋陽市主催招待宴

6月1日(火)

9:00～11:00 「主要都市ビジネスデー」

瀋陽市、長春市、ハルビン市、フフホト市、大連市の東北3省1自治区の主要都市および参加した日本の主要都市の代表より、各市の経済発展の状況等を報告する。

11:30～12:00 各分科会の総括報告、会議総括メモランダム採択

12:00～12:20 閉幕挨拶(陳政高遼寧省省長、張富士夫会長ほか)

12:20～13:50 フェアウェル・パーティー

14:00～17:00 瀋陽市内視察(下記の3ルートに分かれて視察)。

現代建築産業：現代建築産業パーク等

省エネ・環境：遼寧省“日本省エネ・環境新技術常設展”、
関連企業等

設備製造業：瀋陽経済技術開発区、関連企業等

(3) 同時開催プログラム

・日中地方政府によるパネル展示

日中の地方政府の希望に応じて紹介、PR等のパネルを展示。

5月31日(月) 9:00～17:00、6月1日(火) 9:00～12:00

今回、企業の展示は行いません

(4) 地域視察 6月2日(水)～6月4日(金)

下記のルートに分かれて、遼寧省沿海経済ベルト(旧5点1線)を視察。
丹東～大連花園口～大連市内、 營口～大連長興島～大連市内

ルート：丹東、大連花園口ルート

| | |
|-------------|--|
| 6月2日 (水) | 移動：瀋陽→丹東(バス) 視察：丹東経済技術開発区 (宿泊：丹東皇冠假日酒店) |
| 6月3日 (木) | 視察：丹東市内 移動：丹東→大連花園口工業園区(バス) 視察：大連花園口工業園区 移動：大連花園口工業園区→大連市内(バス) (宿泊：大連香洲花園酒店) |
| 6月4日 (金) | 帰国 NH904 便 13:15 大連空港発→17:05 成田空港着 |

ルート：營口、大連長興島ルート

| | |
|-------------|---|
| 6月2日 (水) | 移動：瀋陽→營口(バス)、 視察：營口市内企業 (宿泊：營口紅運大飯店) |
| 6月3日 (木) | 視察：營口経済技術開発区 移動：營口→大連長興島(バス) 視察：大連長興島臨港工業区 移動：大連長興島→大連市内(バス)、 (宿泊：大連香洲花園酒店) |
| 6月4日 (金) | 帰国 NH904 便 13:15 大連空港発→17:05 成田空港着 |

参加要領

1. フライト日程

往路：

5月30日(日) 9:50 成田空港発(NH925 便)→12:30 瀋陽桃仙空港着

復路：

6月2日(水)(会議及び瀋陽市内視察のみの方)

13:25 瀋陽桃仙空港発(NH926 便)→17:40 成田空港着

6月4日(金)(地域視察にも参加される方)

13:15 大連空港発(NH904 便)→17:05 成田空港着

2. 参加費用：29万円/人 (会議及び瀋陽市内視察のみ、地域視察なし)
34万円/人 (地域視察にも参加： ルートまたは ルート)

(注) 上記金額には日中間航空運賃(往復エコノミークラス、ワイト変更不可)、中国国内移動交通費、ホテル(シングルルーム)・食事・会議・宴会等の諸費用を含みます。但し、日本国内交通費、海外旅行保険料を除きます。

上記金額は日程の最終調整、4月以降の国際・中国内航空便のフライトスケジュール及び運賃の変更等により若干の修正はあり得ます。
地域視察については内容の変更もありえます。
本参加費は、下記の指定旅行社よりご請求申し上げます。

3. 参加申込み、ご要望事項

ご参加は、4月5日(月)～4月23日(金)までに、本専用ウェブサイトからお申し込み下さい。締切日後のお申し込みはお受けできない場合がありますので、期日厳守にてお願いいたします。

<http://jc-web.org/sy10/>

お申し込みは、4月5日(月)から上記専用ウェブサイトにて、ご参加者或いはご担当者が直接アクセス頂き、お手続き頂きますようお願い申し上げます。
参加にあたってのご希望・ご要望につきましては、上記サイトに設けています通信欄にご遠慮なくご記入頂きたくお願い申し上げます。

4. 指定旅行社

日中平和観光株式会社

担当者： 東京支店 営業一部 桜井邦彦課長代理、増田政則次長

所在地：〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-7-1 国際東日本橋ビル2F

電話：03-5822-3505

FAX：03-5822-3514

5. 日本側参加者の宿泊先

指定旅行社経由でご予約の場合は、瀋陽皇朝万鑫ホテルのみとなります。

ホテル所在地：遼寧省瀋陽市和平区青年大街390号

電話：86 24 23539999 FAX：86 24 23537777

6. 国際国内航空券、ホテル等旅行業関係事項について

国際・中国国内航空券、ホテル、地域視察ルート等のご予約について、ご変更の場合は、本専用ウェブサイトより、必ずご連絡下さいますようお願いいたします。
なお、海外旅行保険は自己手配となります。

7. 自己手配の場合

航空券やホテル等は自己手配の方においても、お乗りになるフライトの便名、日時、経路、宿泊先等については、指定旅行社経由でない場合でも、必ず当協会事務局までご一報願います(基本的に本専用ウェブサイトを通じてご連絡願います)。

8. お問い合わせ・連絡先

日中東北開発協会 担当：三田地、薬師寺 TEL：03-5511-2552、FAX：03-3502-2220

日中経済協会業務部 担当：金子、谷崎 TEL：03-5511-2512、FAX：同上

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル8階

2010年日中経済協力会議 - 於瀋陽 事務局：jcnda@jc-web.or.jp

以上